

CASBEE-新築(簡易版)2010年版
 (仮称)エクセディ創造増築工事

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル CASBEE-新築(簡易版)2010
 ■評価ソフト: CASBEE-NCb_2010(v.1.8)

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
Q 建築物の環境品質								2.0
Q1 室内環境			0.30					1.8
1 音環境		1.0	0.15					1.0
1.1 騒音		1.0	0.40					
1 室内騒音レベル		1.0	1.00					
2 設備騒音対策								
1.2 遮音		1.0	0.40					
1 開口部遮音性能		1.0	0.60					
2 界壁遮音性能		1.0	0.40					
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)								
4 界床遮音性能(重量衝撃源)								
1.3 吸音		1.0	0.20					
2 温熱環境		1.4	0.35					1.4
2.1 室温制御		1.8	0.50					
1 室温		1.0	0.38					
2 負荷変動・過剰制御性								
3 外皮性能		3.0	0.25					
4 ゾーン別制御性		2.0	0.38					
5 温度・湿度制御								
6 個別制御								
7 時間外空間に対する配慮								
8 監視システム								
2.2 湿度制御		1.0	0.20					
2.3 空調方式		1.0	0.30					
3 光・視環境		2.0	0.25					2.0
3.1 屋光利用		3.4	0.30					
1 屋光率		3.0	0.60					
2 方位別開口								
3 屋光利用設備	トップライトの採用	4.0	0.40					
3.2 グレア対策		1.0	0.30					
1 照明器具のグレア								
2 屋光制御		1.0	1.00					
3 映り込み対策								
3.3 照度		3.0	0.15					
3.4 照明制御		1.0	0.25					
4 空気質環境		2.8	0.25					2.8
4.1 発生源対策		3.0	0.50					
1 化学汚染物質		3.0	1.00					
2 アスベスト対策								
3 デュラビリティ								
4 レンガ・タイル対策								
4.2 換気		2.3	0.30					
1 換気量		3.0	0.33					
2 自然換気性能		1.0	0.33					
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.33					
4 給気計画								
4.3 運用管理		3.0	0.20					
1 CO ₂ の監視		3.0	0.50					
2 喫煙の制御		3.0	0.50					
Q2 サービス性能			0.30					2.9
1 機能性		2.7	0.40					2.7
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.40					
1 広さ・収納性		3.0	0.33					
2 高度情報通信設備対応		3.0	0.33					
3 バリアフリー計画		3.0	0.33					
1.2 心理性・快適性		2.0	0.30					
1 広さ感・景観	事務室の居室天井高2.7mかつ外部面へサッシを設けている	4.0	0.33					
2 リフレッシュスペース		1.0	0.33					
3 内装計画		1.0	0.33					
1.3 維持管理		3.0	0.30					
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50					
2 維持管理用機能の確保		3.0	0.50					
3 衛生管理業務								
2 耐用性・信頼性		2.9	0.31					2.9
2.1 耐震・免震		3.0	0.48					
1 耐震性		3.0	0.80					
2 免震・制振性能		3.0	0.20					
2.2 部品・部材の耐用年数		3.0	0.33					
1 躯体材料の耐用年数								
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		3.0	0.29					
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.12					
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10					
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		3.0	0.20					
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.29					

2.4 信頼性			2.6	0.19		-	
1	空調・換気設備		3.0	0.20		-	
2	給排水・衛生設備		1.0	0.20		-	
3	電気設備		3.0	0.20		-	
4	機械・配管支持方法		3.0	0.20		-	
5	通信・情報設備		3.0	0.20		-	
3 対応性・更新性			3.1	0.29		-	3.1
3.1 空間のゆとり			3.0	0.31		-	
1	階高のゆとり		3.0	0.60	3.0	-	
2	空間の形状・自由さ		3.0	0.40	3.0	-	
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.31	3.0	-	
3.3 設備の更新性			3.4	0.38		-	
1	空調配管の更新性		3.0	0.17		-	
2	給排水管の更新性		3.0	0.17		-	
3	電気配線の更新性		3.0	0.11		-	
4	通信配線の更新性		3.0	0.11		-	
5	設備機器の更新性	機械更新用の開口部を設けている	5.0	0.22		-	
6	バックアップスペース		3.0	0.22		-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.40		-	1.5
1 生物環境の保全と創出			1.0	0.30		-	1.0
2 まちなみ・景観への配慮			2.0	0.40		-	2.0
3 地域性・アメニティへの配慮			1.5	0.30		-	1.5
3.1	地域性への配慮、快適性の向上		1.0	0.50		-	
3.2	敷地内温熱環境の向上		2.0	0.50		-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-		-	3.2
LR1 エネルギー			-	0.40		-	4.1
1 建物の熱負荷抑制				-		-	-
2 自然エネルギー利用			4.0	0.29		-	4.0
2.1	自然エネルギーの直接利用	トップライトを採用している	4.0	0.50		-	
2.2	自然エネルギーの変換利用		4.0	0.50		-	
3 設備システムの高効率化			5.0	0.43		-	5.0
集合住宅以外の評価(ERRIによる評価)		ERR=47.6%	5.0			-	
集合住宅の評価						-	
4 効率的運用			3.0	0.29		-	3.0
4.1	モニタリング		3.0	0.50		-	
4.2	運用管理体制		3.0	0.50		-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30		-	2.7
1 水資源保護			2.2	0.15		-	2.2
1.1 節水			1.0	0.40		-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60		-	
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.67		-	
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.33		-	
2 非再生性資源の使用量削減			2.4	0.63		-	2.4
2.1	材料使用量の削減		2.0	0.07		-	
2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.24		-	
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.20		-	
2.4	非構造材料におけるリサイクル材の使用	-	1.0	0.20		-	
2.5	持続可能な森林から産出された木材		2.0	0.05		-	
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み		3.0	0.24		-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.6	0.22		-	3.6
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.32		-	
3.2 フロン・ハロンの回避			4.0	0.68		-	
1	消火剤	ハロン消火剤は使用していない	4.0	0.33		-	
2	発泡剤(断熱材等)	断熱材はグラスウールを採用	5.0	0.33		-	
3	冷媒		3.0	0.33		-	
LR3 敷地外環境			-	0.30		-	2.6
1 地球温暖化への配慮			3.5	0.33		-	3.5
2 地域環境への配慮			2.4	0.33		-	2.4
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25		-	
2.2 温熱環境悪化の改善			2.0	0.50		-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制			2.7	0.25		-	
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25		-	
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25		-	
3	交通負荷抑制	従業員駐車場を適切な台数設け、業務用車両と進入口を分けてい	4.0	0.25		-	
4	廃棄物処理負荷抑制		1.0	0.25		-	
3 周辺環境への配慮			2.1	0.33		-	2.1
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40		-	
1	騒音		3.0	0.33		-	
2	振動		3.0	0.33		-	
3	悪臭		3.0	0.33		-	
3.2 風害・砂塵、日照阻害の抑制			1.6	0.40		-	
1	風害の抑制		1.0	0.70		-	
2	砂塵の抑制		3.0	-		-	
3	日照阻害の抑制		3.0	0.30		-	
3.3 光害の抑制			1.6	0.20		-	
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		1.0	0.70		-	
2	曇光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30		-	